

事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_1

事業名	52100 畜産事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	
					目	1	畜産総務費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		
担当課	農政部 畜産課	内線	2239											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産業の振興を図る。	概要	・飛騨畜産振興会の活動支援、畜産委員への報酬等
----	-------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	266.2億円		230億円
「地元の畜産物が広く消費され、畜産業が活性化している」と感じている市民の割合	70.9%		↘

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		1,077	1,042	989		増減 (b)-(a)
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( 県移譲事務交付金 )	30	30	30		
	その他( 敷地占用料、診療費等手数料 )	36	41	36		
一般財源		1,011	971	923		
新規・拡充	主な事業内容					
	飛騨畜産振興会負担金	747	747	749		
	動物愛護フェスティバル開催に対する負担金	100	100			
○	農畜産物プロモーション促進					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・飛騨畜産振興会(飛騨3市1村及びJAなどで構成)で、畜政活動・畜産経営指導・共進会の開催をする とともに、家畜伝染病への対応として防疫資材等の支援の実施 ・飛騨牛改良協議会の研修会の実施 ・岐阜県畜産共進会の実施
評価等	・飛騨畜産振興会の活動を支援することにより、飛騨地域の3市1村、畜産関係団体及び畜産農家間に おいて、今まで以上の緊密な連携、情報の共有が図られた。
次年度以降の 考え方 (担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</div> <div><input type="checkbox"/> 拡大</div> <div><input type="checkbox"/> 縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 廃止検討</div> <div><input type="checkbox"/> R6完了</div> <div><input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・家畜市場価格、各農家の経営状況などを把握確認し、また、畜産情勢全般を注視しながら事業継続の有無や、ニーズに沿った事業の検討を行う。</div> <div>・各団体の活動に対する支援を行う。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の 考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善</div> <div><input type="checkbox"/> 拡大</div> <div><input type="checkbox"/> 縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 廃止検討</div> <div><input type="checkbox"/> R7完了</div> <div><input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	1,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
1,908			919
30			0
1,456			1,420
422			△ 501
要求額	説明		
763			
915			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨畜産振興会負担金等を計上 ・農畜産物プロモーション促進に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

27\_畜産課.xlsx\_1

52100

事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_2

事業名	52205 繁殖雌牛導入支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
					款	5	農林水産業費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり			
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します	
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業			
担当課	農政部 畜産課		内線	2239											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨牛繁殖基盤を確保・拡大し、畜産の安定経営を図る。	概要	・繁殖牛導入資金を借りた場合の利子、保証料を補給する。
----	-----------------------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
肉用牛繁殖雌牛飼育頭数	3,415頭		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		3,310	2,266	2,770		
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( 財産収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等 )		1,498	1,000		
一般財源		3,310	768	1,770		
新規・拡充	主な事業内容					
	繁殖雌牛導入資金融資利子補給金(債務負担)・保証料補給金	3,310	2,266	2,760		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・導入資金利子補給 6件 260頭 ・導入資金保証料補給 8件 20頭
評価等	・繁殖雌牛の保留や導入を目的とした、金融機関による資金融資に対し、保証料や利子補給を行うことで、農家経営の安定と繁殖雌牛の頭数維持及び繁殖牛の更新などに効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・飛騨牛の改良・増頭や更新への効果を更に高めるため、繁殖雌牛導入支援制度を継続する。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	2,800
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
2,420			△ 350
			△ 1,000
2,420			650
要求額	説明		
2,410			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・畜産農家の和牛改良・増頭・更新等を支援するための導入資金に係る利子・保証料補給の助成金に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

27\_畜産課.xlsx\_2

52205

事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_3

事業名	52210 家畜防疫衛生事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション		
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		
担当課	農政部 畜産課	内線	2239										市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜伝染病の発生予防に努め、低コストで高品質な畜産物の安全安心な生産・供給による畜産経営の向上を図る。	概要	・伝染病調査及び発生予防 ・法定家畜伝染病予防接種助成 ・家畜伝染病予防消毒薬備蓄及び配布
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	266.2億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		750	678	2,160		
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( 家畜診療等収入 )	750	678	2,160		
一般財源		0	0	0		
新規・拡充	主な事業内容					
	防疫用医薬品等	400	337	430		
	法定家畜伝染病予防補助金	30	8	30		
	豚熱(CSF)対策	320	333	300		
	家畜防疫対策の強化			1,400		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・法定家畜伝染病(鶏ニューカッスル病)予防接種助成3,000羽(計画に対し接種頭数の減) ・豚熱(CFS)対策として薬剤等配布
評価等	・防疫事業を実施し、家畜伝染病の発生予防に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・家畜防疫の広域体制を更に強化するため、県、近隣市村及び関係団体と協力して進める。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	2,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
895			△ 1,265
895			△ 1,265
0			0
要求額	説明		
440			
30			
425			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・家畜伝染病等の防疫対策強化に必要な経費を計上 ・法定家畜伝染病(鶏)予防補助金を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の考え方	

27\_畜産課.xlsx\_3

52210

事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_4

事業名	52215 家畜人工授精事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		
担当課	農政部 畜産課		内線	2239										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優良子牛の生産、増頭により家畜の改良増殖を推進し、農家の経営安定を図る。	概要	・家畜改良、増頭の推進 ・和牛、乳牛の家畜人工授精 ・和牛、乳牛の受精卵移植・採卵
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,415頭		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		27,895	27,521	24,780		
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( 人工授精等手数料、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等 )	7,112	6,700	15,012		
一般財源		20,783	20,821	9,768		
新規・拡充	主な事業内容					
	家畜人工授精事業	27,895	27,521	24,780		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・人工授精 3,011件 ・受精卵移植 207件 ・受精卵採取 31件
評価等	・市内全域の人工授精業務を委託対応した。 ・農家に対しては、県の家畜改良方針に基づいた種雄牛の交配を積極的に推奨し「飛騨牛」のブランド力向上に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	・県家畜改良方針に基づいた種雄牛を積極的に活用し、ブランド力の向上を推進する。 ・受精卵移植の推進により、飛騨牛の改良、増頭を図る。 <div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	24,800
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
25,982			1,202
6,512			△ 8,500
19,470			9,702
要求額	説明		
25,982			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・家畜改良及び維持、増頭のための人工授精業務、採卵、受精卵移植等の経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の考え方	

27\_畜産課.xlsx\_4

52215

事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_5

事業名	52217 家畜診療所運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
					款	5	農林水産業費				ポイント					
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション		市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します	
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業				
担当課	農政部 畜産課		内線	2239												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜診療所を設置運営し、家畜診療業務をすすめる。	概要	・家畜診療所の運営
----	---------------------------	----	-----------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
畜産粗生産額(年間)	266.2億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		16,924	16,817	16,770		
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( 家畜診療等収入 )	16,924	16,817	16,770		
一般財源		0	0	0		
新規・拡充	主な事業内容					
	家畜診療所運営	16,924	16,817	16,770		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・家畜診療所開設 (R2. 4) 職 員 所長 1 名・獣医 4 名 (うち 1 名所長兼務)・事務 1 名 R6. 4～R7. 3月まで 事務所 市役所 6 階畜産課内 薬品庫 市役所地下駐車場内 業 務 (1)診療 家畜の診療 (2)検診 子牛の産後特徴検査、感染病予防、妊娠鑑定 (3)防疫衛生 伝染性病疫予防、飼養衛生管理指導
評価等	・獣医師4名体制で、畜産農家への診療、検診、防疫衛生業務等を実施し、畜産農家の経営安定に努めた。
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・家畜の診療及び検診を実施することで、疾病を予防、治療し畜産経営の安定と農家所得の向上につなげる。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	16,800
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
20,585			3,815
20,585			3,815
0			0
要求額	説明		
20,585			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・家畜の診療、検診等の充実を図るために必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

27\_畜産課.xlsx\_5

52217

事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_6

事業名	52220 繁殖牛舎整備費助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
					款	5	農林水産業費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり			
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します	
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業			
担当課	農政部 畜産課	内線	2239												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・肉用繁殖雌牛飼養頭数3,600頭(R7)を目指すため、飛騨牛の地元素畜率の向上と飛騨牛ブランドの向上を図る。	概要	・牛舎建設等を行う生産農家、新規就農者、農事組合法人又は農業生産法人に対し助成する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,415頭		-
肉用牛繁殖農家数(一貫経営を含む)	115戸		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		11,200	9,319	21,000			
特定財源	国費 ( )						
	県費 ( 繁殖牛舎等建設支援事業 1/3、1/4 )	7,700	6,935	8,500			
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )			6,000			
一般財源		3,500	2,384	6,500			
新規・拡充	主な事業内容						
	繁殖牛舎等の整備に対する助成	9,400	8,660	8,500			
	自給飼料生産拡大機械整備等に対する助成	1,800	659	2,500			
	小規模農家等の牛舎等改修に対する助成			10,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・省力化等施設整備 5件 ・自給飼料拡大支援 1件
評価等	・初期投資の助成により、畜産農家の経営安定及び頭数維持につながった。 ・省力化施設整備により、畜産農家の労働力の負担軽減につながった。
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・飼養頭数の増頭または維持のため、より効果的な助成事業を検討する。 ・畜産農家の労力の負担軽減を図るため継続して助成制度を実施する。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	21,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
51,470			30,470
27,500			19,000
			△ 6,000
23,970			17,470
要求額	説明		
30,746			
6,847			
13,877			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・市内畜産農家が牛舎等を建設整備する際の支援に必要な経費を計上 ・市内農家が自給飼料生産拡大のため機械整備等する際の支援に必要な経費を計上 ・市内畜産農家が既存の牛舎等を改修をする際の支援に必要な経費を計上 ・市内畜産農家が防疫対策設備を整備する際の支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

27\_畜産課.xlsx\_6

52220

事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_7

事業名	52225 家畜改良推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		
担当課	農政部 畜産課	内線	2239											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜の改良度や方向性の確認のため各種品評会を開催することにより、畜産物のブランド化を進め、農家の意欲向上による増産を図る。	概要	・各種品評会の開催
----	--	----	-----------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,415頭		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		60,367	59,060	45,260			
特定財源	国費 ( 粗飼料価格高騰対策事業費 10/10 )	58,000	56,843				
	県費 ( )						
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )			22,000			
一般財源		2,367	2,217	23,260			
新規・拡充	主な事業内容						
	全国和牛能力共進会に向けた支援	1,250	1,250	1,250			
	家畜改良推進事業	997	894	1,010			
	粗飼料価格高騰対策事業	58,000	56,843	43,000			
	防疫巡回指導事業	120	73				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・全国和牛能力共進会への支援(飛騨畜産振興会への負担金) ・市内全畜産農家への巡回指導を実施 ・粗飼料価格高騰対策事業助成 140件
評価等	・市共進会をはじめ、各種共進会への参加により畜産農家の飼育意欲等が向上した。 ・畜産農家の防疫に対する対策の確認、指導及び現在抱える課題等を捉えることができた。 ・粗飼料高騰対策支援を実施したことにより、畜産農家の経営安定が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・県、隣接市村、JA等の関係機関との連携を密にし、各種品評会を実施し、飛騨地域の更なる組織強化及びブランド化を図る。 ・家畜伝染病発生や畜産農家の防疫対策等について、注視しながら検討し、必要であれば実施する。 ・粗飼料の価格高騰状況や農家の経営に注視しながら、助成が必要である。 <div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	2,300
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
2,815			△ 42,445
			△ 22,000
2,815			△ 20,445
要求額	説明		
1,250			
1,445			
120			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・県、市町村、JA等関係機関との連携のよる更なるブランド化の推進及び今後の全国和牛能力共進会に向けて必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

27\_畜産課.xlsx\_7

52225

事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_8

事業名	52230 牧場運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	5	農林水産業費			ポイント				
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		
担当課	農政部 畜産課		内線	2239										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・夏山冬里方式の飼養管理として放牧を推進し、他産業との複合経営の促進、飛騨牛の低コスト生産及び増産を図る。	概要	・放牧場の整備・充実を図るとともに、適正な牧場利用調整・推進を図る。
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	266.2億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		23,077	21,749	22,103		増減 (b)-(a)
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( 放牧料、飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	6,000	6,613	14,000		
一般財源		17,077	15,136	8,103		
新規・拡充	主な事業内容					
	市営牧場の管理委託(岩井、久手、一色、飛騨御岳)	15,214	15,214	15,300		
	施設修繕	600	561	500		
	施設整備工事	900	880	1,000		
	有害植物の駆除	930	930			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・5牧場における放牧延べ頭数 44,085頭 ・整備事業(岩井牧場内道路修繕工事) 880千円
評価等	・夏山冬里方式により、家畜飼料経費の負担が軽減され、更に飛騨牛の安定生産・飛騨牛ブランド力の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・牧場の利用状況及び管理方法の検証を行うとともに、放牧時における家畜伝染病防疫体制の強化を図る。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	22,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
23,566			1,463
6,000			△ 8,000
17,566			9,463
要求額	説明		
15,780			
1,000			
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・畜産の夏山冬里方式による農家の生産コスト低減と省力化に資するための牧場運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	
市長査定の考え方	

27\_畜産課.xlsx\_8

52230



事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_9

事業名	52235 優良飛驒牛固定推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
					款	5	農林水産業費			ポイント					
					項	2	畜産業費			政策分野	5	産業・労働・プロモーション			
					目	2	畜産振興費		分野別						
担当課	農政部 畜産課			内線	2239				施策分野	(1)	農業・林業・畜産業		市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します	

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・遺伝的に生産性が高い繁殖牛や優良な乳用牛の保留または導入によるブランド強化	概要	・優良飛驒牛、優良乳用牛増頭に対する助成 ・家畜共済対象外の早期の流死産等の事故に対する互助のための基金造成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
生乳生産量(年間)	8,772t		-
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,415頭		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		27,260	22,934	27,260			
特定財源	国費 ( )						
	県費 ( )						
	その他( 優良雌牛保留対策事業雑入等 )	13,120	12,578	13,120			
一般財源		14,140	10,356	14,140			
新規・拡充	主な事業内容						
	優良雌牛確保対策に対する助成	22,240	18,170	22,240			
	優良乳用牛保留・導入に対する助成	4,110	4,110	4,110			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・優良雌牛確保対策 66頭 ・優良乳用牛保留・導入対策 30頭
評価等	・肉用牛繁殖雌牛や乳用牛の素牛購入にかかる経費は畜産農家にとって、大きな負担であるが、本事業を実施したことで、農家負担の軽減、飛驒牛の頭数維持に努めることができた。 ・家畜共済で補填されない流死産等の子牛事故に対する互助事業を支援することにより、繁殖経営への影響を和らげると同時に経営安定が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・条件に該当する優良な雌子牛の掘り起こしや導入を行い、更なる保留、導入の推進を図り、飛驒牛ブランドの強化を図る。 ・優良雌牛の増頭を推進することにより、肉用牛及び乳用牛の経営基盤を強化し、経営安定を図る。 <div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	27,300
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
28,570			1,310
16,060			2,940
12,510			△ 1,630
要求額	説明		
23,400			
4,110			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・優良な雌牛の保留・導入の推進に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

27\_畜産課.xlsx\_9

52235

事業シート(令和8年度予算)

27\_畜産課.xlsx\_10

事業名	52245 飛騨食肉センター助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
					款	5	農林水産業費			ポイント					
					項	2	畜産業費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します	
					目	2	畜産振興費			施策分野	(1)	農業・林業・畜産業			
担当課	農政部 畜産課	内線	2239												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産の振興及び安全・安心な食肉の安定供給	概要	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成(と畜部門運営経費の一部助成)
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
肉用肥育牛飼養頭数	5,688頭		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		25,905	25,358	25,905			
特定財源	国費 ( )						
	県費 ( )						
	その他( )						
一般財源		25,905	25,358	25,905			
新規・拡充	主な事業内容						
	BSE対策、肉豚出荷等に対する助成	25,900	25,353	25,900			
	食肉基幹市場建設促進協議会負担金	5	5	5			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成(と畜部門運営経費の一部助成)
評価等	・飛騨牛が飛騨食肉センターを介して、安全安心な畜産物として国内外に供給されることで、更にブランド力が増進されている(現在19の国や地域へ輸出) ・飛騨3市1村の支援により、極めて高い衛生レベルで食肉処理加工が実施できている。
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・各種助成事業を継続実施する中、肉豚出荷の助成については、状況を把握しながら検証及び検討を行う。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	26,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
38,720			12,815
38,720			12,815
要求額	説明		
38,720			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨食肉センターの円滑な運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	